

# コメ、マンゴー、小麦粉「ブランド」認証

合志市推進協

合志市の特産品づくりを進める地域ブランド推進協議会（会長・藤井勝公副市長）は12日、「合志ブランド」の第3次認証品として、新たに市産のコメとマンゴー、小麦粉を選んだ。これまでは焼酎やヨーグルトなどの加工品が多かったため、今回は1次産品を中心に認証した。

優れた特産品を広くアピールし、農商業振興や市のイメージ向上につなげるのが目的。味や品質のほか、生産履歴の有無や取り組みの独自性などを基



合志ブランドの認証品などを手にする生産者や協議会委員ら＝合志市

準に審査した。

コメ（商品名「いちじょう米」）は自前の有機堆肥を使い、土づくりにも力を入れていることが評価された。マンゴー（同「弁天マンゴー」）は高い糖度や出荷農家による独自の品質管理、小麦粉（同「水車挽き小麦粉」）は農薬を使わずに栽培している点などを認証理由とした。

認証式では、藤井会長が生産者らに認証書を授与。コメを生産する同市野々島の城和雄さん(55)は「合志市産として自信を持って売り込みたい」と語った。

（鎌倉尊信）